

「診療ガイドライン普及率インターネットアンケート調査」のお願い

中秋の候、会員の皆様におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、さる2016年6月、がん薬物療法の対象となる患者の腎障害に関わる医師、薬剤師、看護師、その他全ての医療従事者の皆様が対象として、「Minds 診療ガイドライン作成の手引き2014」に基づき、「**がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン2016**」（日本腎臓学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、**日本腎臓病薬物療法学会編**）が発刊されました。

この度、発刊から5年が経過しましたことを契機として、上記の皆様を対象として、本ガイドラインの使用実態を調査するアンケート調査を計画いたしました。

アンケート対象としましては、日本腎臓学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、**日本医療薬学会、がんサポーターシップケア学会の会員の皆様**でございます。**多職種の連携が強みのがんサポーターシップケア学会の皆様におかれましては、医師だけでなくがん診療に関わられる全ての職種の皆様にご協力いただきたいと考えております。**

詳細は、後日各学会の事務局より皆様にご連絡させていただきますが、下記URLから、アンケートにご回答くださいますようお願い申し上げます。10分ほどで終了するアンケートです。多くの皆様方のご意見をうかがいたいのので、ご協力くださいますようお願いいたします。

アンケート回答期間：10月20日～12月20日（必着）

<https://forms.gle/hMqGwXYkkxfWgeyi6>

なお、今回のアンケート調査結果は、学会、本ガイドラインの改訂版、論文発表等にて報告予定ですが、無記名でご回答をお願いしておりますので、病院名や個人が特定され、それによりご迷惑をおかけすることはないと考えております。また今回のアンケート調査に対して、特定の団体や製薬企業等からの資金援助は受けておりません。

よろしくお願い申し上げます。

アンケート問い合わせ先：がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン委員会

E-mail：office@jsn.or.jp

- メールでの問い合わせいただく際には件名の頭に「**がん薬腎ガイドラインアンケート**」をつけて送付ください
- 本調査回答と関連のないお問い合わせにはお答え致しかねますのでご了承くださいませ

2021年10月吉日

がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン委員長
柳田素子